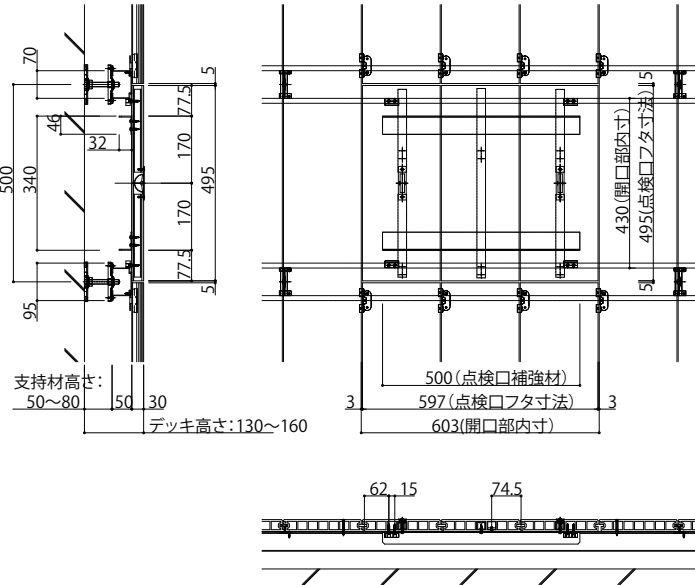
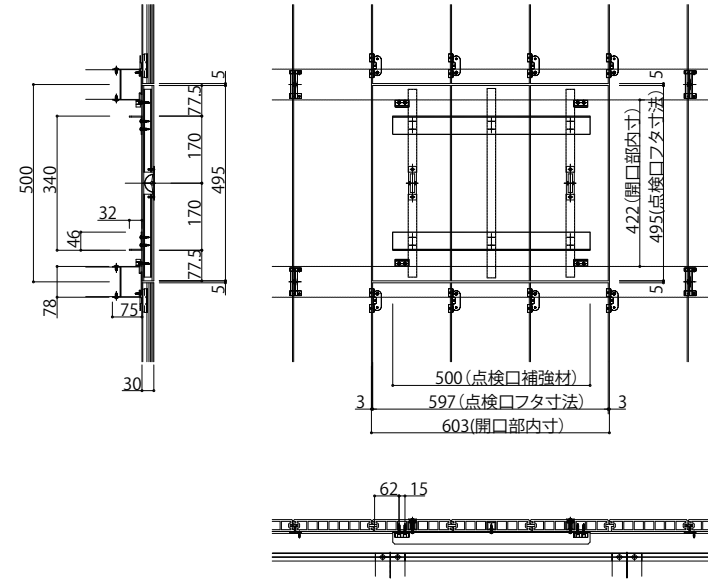


■バルコニー用リウッドデッキ200
点検口を中間部に納める場合

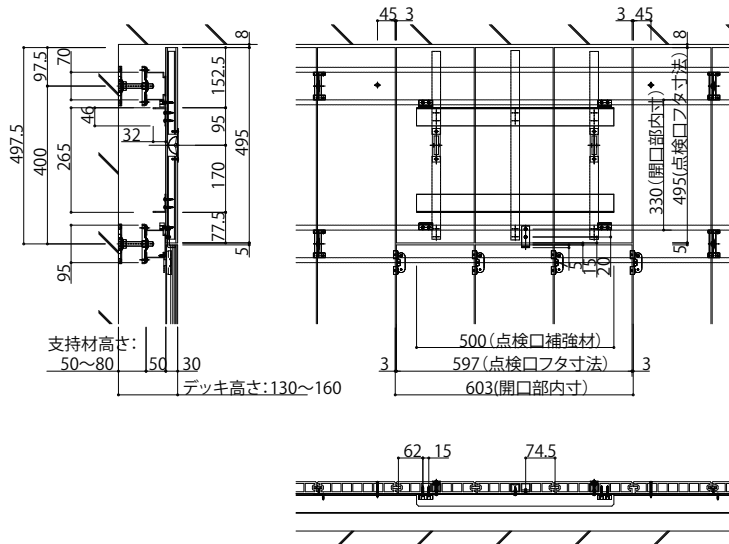


■リウッドデッキ200
点検口を中間部に納める場合 (※端部には納められません)



※本図は根太支持材オプションII (デッキ高さ130~160)での納まりを示す。他の支持材でも同様の納まりとする。

■バルコニー用リウッドデッキ200
点検口を端部に納める場合



- 側面幕板に接した位置の点検口設置はできません。
- 点検口以外のデッキ材は、必ず大引き、根太の2本以上に固定してください。
- 端部に点検口を設置する場合、壁と反対側の根太は、デッキ材端部から497.5mmの位置に配置してください。
- 本体の大引き・根太を利用できない場合は、別途大引き・根太及び束柱・根太支持材を手配してください。
- 壁からは必ず8mm以上の目地を設けてください。
- 点検口とデッキ材とのたて連結部は5mmの目地を設けてください。

※本図は根太支持材オプションII (デッキ高さ130~160)での納まりを示す。他の支持材でも同様の納まりとする。

変更記事	設計監理	工事名 リウッドデッキ200 点検口 点検口(中間部納まり・端部納まり)	照査	担当	作図	尺度	御承認印	図番
	施工						年月日	通し図番
							ANK-007	

